

## 男性の育児参加サポート宣言

～サラヤは仕事と家庭の両立を応援します～

急速な少子化の進行は、社会経済全体に極めて深刻な影響を与えます。

企業にとって、企業活動を将来にわたり発展させるためには、多くの需要がある市場が不可欠です。少子化が進行し、人口が減少していくと、それに伴い需要が減少していくこと、また事業活動を継続させるための労働力の確保が期待できないことも考えられます。

そのために国・地方公共団体・企業などが一体となって対策を進めていくことが求められています。

その中で、企業に対して求められる課題の一つは、女性社員だけでなく男性社員も子育てや介護をしながら働き続けることができる組織・職場環境づくり(ワーク・ライフ・バランス)のための働き方の見直しなど、次世代育成支援対策への取り組みです。

この次世代育成支援対策の一環として、当社でも、一般事業主行動計画書の策定や仕事と家庭の両立支援策の拡充など様々な取り組みを行ってきましたが、このたび財団法人21世紀職業財団 大阪事務所より2年間の予定で「男性社員の育児参加促進事業実施事業主」の指定を受けることになりました。

当社では、この指定を受け、女性社員はもとより男性社員においても、仕事と家庭を両立させることができ、夫婦がパートナーとして助け合い、お互いにその能力を十分に発揮できるような制度を整備するとともに、育児参加を支援する職場風土や意識の改革に今後も積極的に推進し、企業としての社会的責任を果たしていく方針です。